



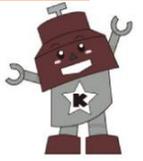
ハッピーリリー 岡村通信



Vol.33
2020.7



埼玉県マスコット
「コバトン」



川口市のマスコット
「ぎゅぼらん」

発行責任者
無所属県民会議川口支部岡村ゆり子
〒332-0031
埼玉県川口市青木2-9-26アオキビル2F
TEL048-229-0530

～川口市の花は鉄砲ユリです。
皆様と「住んでよかった。これからも住み続けたい」と
思える幸せなまちをつくりたいと思います～

令和2年度6月定例会

埼玉県議会令和2年度6月定例会は、6月15日(月曜日)から7月3日(金曜日)までの19日間にわたって開かれましたので、ご報告いたします。

開会日 6月15日

知事提出議案について、知事から提出説明が行われました。

一般質問 6月19日・22日～25日

15名が登壇し、私は19日に県政に関わる質問を行いました。

常任委員会 6月29日 福祉保健医療常任委員会

国からの第2次補正予算を受け、新型コロナウイルス感染症対策に係る予算案審査が主となりました。

特別委員会 7月1日 人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会

閉会日 7月3日

討論・採決が行われ、知事提出議案81案可決と一般会計の補正予算額は、

1,591億8,554万円となり、令和2年度累計額は、2兆1,770億3,002万6千円となりました。



一般質問

6月19日(金)に初登壇いたしました。新型コロナウイルス感染症に関する質問から市議会議員時代から取り組んでいる主権者教育、農業振興、地元問題と計8項目質問いたしました。

1 今後の新型コロナウイルス感染症対策について

- (1) 医療体制の強化について (2) 医療機関への財政的な支援を (3) 検査体制の強化について
- (4) 財源の確保について (5) 県内企業への財政的な支援を

2 東京2020オリンピック・パラリンピックを成功させるために

- (1) 延期になったことによる課題と取組の方向性について
- (2) 会場の確保について
- (3) 事前キャンプに関する他機関との連携について
- (4) 都市ボランティアの確保について

3 新型コロナウイルス感染症による部活動の大会中止に関する対応と今後の部活動の在り方について

4 積極的な多胎児支援を行うべき

5 埼玉県みどりの学校ファームの更なる充実を

6 主権者教育を積極的に行うべき

7 農業の6次産業化の推進と販路拡大策について

8 地元問題

- (1) SKIPシティにある彩の国ビジュアルプラザの活用について
- (2) 旧鳩ヶ谷教職員住宅の方向性を早期に定めるべき



1 今後の新型コロナウイルス感染症対策について (1)医療体制の強化について

質問;感染症指定医療機関の県内のバランスが悪く県南部にはほとんどない。医師や感染症指定医療機関を早急に増やしていく必要があると考えるが、所見を伺う。

答弁(知事);医師数については、将来に向けて増員が必要と考えているが、新たに医師を養成するには一定の期間がかかる。感染症指定医療機関については、県全体では国の基準で病床数64床が必要とされているところ、75床を既に確保している。南部保健医療圏における感染症指定医療機関の指定については、入院協力医療機関を中心に、今後も働き掛けていく。

(3)検査体制の強化について

質問;PCR検査や抗原検査を積極的に行うことにより、感染拡大を防ぐことができるが、今後の検査体制について、見解を伺う。

答弁(知事);第2波に備え、検体採取を行う発熱外来PCRセンターの開設時間の延長による拡充を行えるよう整備するとともに、抗原検査や採取時に感染リスクが少ない唾液による検体採取を広めることで、帰国者・接触者外来と同様の機能を有する医療機関を更に増やしていく。

2 東京2020オリンピック・パラリンピックを成功させるために (2)会場の確保について

質問;埼玉スタジアム2002やさいたまスーパーアリーナの会場確保の見通しについて伺う。

答弁;本県は、開催地東京に次いで最も多い4つの競技会場がある。県が所有するさいたまスーパーアリーナと埼玉スタジアム2002は、指定管理者と利用希望者の協力を得て来年の利用が可能となった。また、民間施設の霞ヶ関カントリー倶楽部と国の陸上自衛隊朝霞訓練場も組織委員会とともに調整を進め、いずれも来年の利用の見通しが立っている。

4 積極的な多胎児支援を行うべき

質問;多子世帯を支援する取組として定着してきている多子世帯応援クーポンをより利用しやすい制度設計にしたり、例えばタクシーなどでの利用をしやすくするなど、更に利便性の高いものにする必要があると考えるが、見解を伺う。

答弁;一般社団法人埼玉県乗用自動車協会を通じるなどし、クーポンが直接利用できる事業者として登録していただくよう、積極的に働きかけていき、タクシー事業者の登録は、令和元年度末では15社だったが、本年7月には50社以上の登録となる見込み。

6 主権者教育を積極的に行うべき

質問;県立高校で行われている主権者教育の取組状況と市町村教育委員会への働き掛けについて伺う。

答弁;県立高校では、現代社会や政治経済の授業において、社会の成り立ちや選挙制度について学び、総合的な探究の時間では、地域の課題を見つけ、整理した上で自分の考えをまとめ、発表するなどの学習を行っている。また、市町村教育委員会に対しては、児童生徒が地域活動への参加を通して課題を見つけ、地域を活性化させるための提言を行っていく授業などの好事例を提供し、主権者教育の充実について働きかけている。今後も積極的に取り組んでまいる。

7 農業の6次産業化の推進と販路拡大策について

質問;今後、6次産業化の取組を拡大していくために、どのような支援策を講じていくのか、見解を伺う。

答弁;新たに6次産業化に取り組む農業者に対し、専門的なアドバイスができるよう、普及指導員の更なるスキルアップを図っている。さらに、機械・施設の整備が必要な場合には、国の交付金やJAグループさいたまの助成事業の活用を支援していく。

8 地元問題 (2)旧鳩ヶ谷教職員住宅の方向性を早期に定めるべき

質問;川口市との協議はどのようになっているのか、早期に方向性を示していただきたいが、所見を伺う。

答弁;地域の安心・安全の確保や、早期の用地の有効活用を図るため、今年度は解体設計を行うこととしている。今後できる限り早期に解体し、地元川口市との協議を迅速に進めていく。

埼玉県議会議員 岡村ゆり子 プロフィール

- ・昭和56年4月、川口市東内野に生まれる。
- ・川口市立差間小学校、北中学校、私立恵泉女学園高等学校、フェリス女学院大学文学部卒業、明治大学専門職大学院ガバナンス研究科修了
- ・父・幸四郎の事務所を手伝いながら、テレビ局に勤務。(2014年7月に退社)
- ・2015年5月～2019年3月川口市議会議員
- ・2019年4月～埼玉県議会議員(所属会派 無所属県民会議)
- ・所属委員会 福祉保健医療委員会 人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会
- ・趣味 スポーツ観戦(リーグ開幕以来、浦和レッズ一筋)、筋トレ、フラワーアレンジメント
- ・好きな食べ物 チョコミント味のもの
- ・好きな言葉 志あるところに道は開ける
- ・Facebookをやっています「岡村ゆり子」で検索してください。

